

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信 特化型	
信託期間	2025年7月14日まで（2015年8月21日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	- 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行い、安定したインカムゲインの確保と値上がり益の獲得を目指します。 - シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といいます。）、保有する原資産通貨について、原則として為替取引を行いません。	
主な組入制限	- 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。	
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 *寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

アジアリート戦略オープン （為替ヘッジなし）毎月決算型

愛称：アジアストリート

第33期（決算日：2018年8月13日）
 第34期（決算日：2018年9月13日）
 第35期（決算日：2018年10月15日）
 第36期（決算日：2018年11月13日）
 第37期（決算日：2018年12月13日）
 第38期（決算日：2019年1月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型」は、去る1月15日に第38期の決算を行いましたので、法令に基づいて第33期～第38期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

■ ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第38期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール 74.9%

シンガポール市場は、同国の優良オフィス不動産を中心に実物不動産市場の回復が確認できます。中でも、マリーナ・ベイ地区に所在する優良なオフィス不動産の賃料は改善傾向にあり、多国籍企業からのテナント需要が旺盛であることや今後数年に予定されているオフィス不動産の供給量が限定的であることなどから需給バランスは安定的とみており、賃料の成長は今後も持続するとみています。また、大手複合リートや大手オフィス・リートが欧州の不動産を取得する動きが確認でき、不動産の取得を通じた外部成長や、中長期的な配当成長維持を企図したポートフォリオ最適化の動きが高まりつつあります。引き続き、こうしたリートによる保有資産の拡大や業績の成長に加え、配当利回りが先進国リート市場の中で相対的に高いことなどに注目しています。バリュエーションについては、過去平均と比べると依然として魅力的な水準にあるとみています。

◎香港 23.4%

香港市場では、アジア・リート市場で時価総額最大の小売リート（The Link REIT）を中心に堅調な動きとなっています。同リートが保有するショッピング・モールの顧客層の多くは、香港の地元住民であり、また、運用戦略として賃料の引き下げよりも物件の改修などを通じてテナントの需要を惹きつけてきたことなどから、小売物件の稼働率は高水準を維持し、物件の賃貸収入も改善傾向です。また、同社は保有不動産の最適化を掲げ、相対的に競争力が劣る物件の売却資金を原資とした優良不動産の取得や、自社株買い（自己投資口取得）の動きなどを継続しており、引き続き、香港や中国の優良不動産による安定的な業績成長が期待されます。運用チームは、中国を中心としたアジアの景気動向や小売りの事業環境、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げの動向等を注視しています。



イーストブリッジ・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
エクイティ・インカム・チーム
ポートフォリオ・マネジャー
パーリー・ヤップ

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	券 率	投 証 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 達 配	み 期 騰 落 中 率						
	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円
9期(2016年8月15日)	9,754	30	△2.8	0.0	—	—	99.0	—	312
10期(2016年9月13日)	10,023	30	3.1	0.0	—	—	96.9	—	356
11期(2016年10月13日)	9,629	30	△3.6	—	—	—	99.0	—	342
12期(2016年11月14日)	9,529	30	△0.7	—	—	—	99.0	—	350
13期(2016年12月13日)	10,071	30	6.0	—	—	—	99.0	—	342
14期(2017年1月13日)	9,972	30	△0.7	—	—	—	99.0	—	306
15期(2017年2月13日)	10,185	30	2.4	—	—	—	99.0	—	274
16期(2017年3月13日)	10,109	30	△0.5	—	—	—	99.0	—	245
17期(2017年4月13日)	10,169	30	0.9	—	—	—	99.0	—	231
18期(2017年5月15日)	10,657	30	5.1	—	—	—	99.0	—	212
19期(2017年6月13日)	10,791	30	1.5	—	—	—	99.0	—	221
20期(2017年7月13日)	11,110	30	3.2	—	—	—	96.3	—	296
21期(2017年8月14日)	11,135	30	0.5	—	—	—	99.0	—	313
22期(2017年9月13日)	11,375	30	2.4	—	—	—	99.0	—	272
23期(2017年10月13日)	11,506	30	1.4	—	—	—	99.0	—	221
24期(2017年11月13日)	11,946	30	4.1	—	—	—	99.0	—	209
25期(2017年12月13日)	12,325	30	3.4	—	—	—	99.0	—	167
26期(2018年1月15日)	12,482	30	1.5	—	—	—	99.0	—	156
27期(2018年2月13日)	11,330	30	△9.0	—	—	—	99.0	—	131
28期(2018年3月13日)	11,446	30	1.3	—	—	—	99.0	—	129
29期(2018年4月13日)	11,468	30	0.5	—	—	—	99.0	—	116
30期(2018年5月14日)	11,570	30	1.2	—	—	—	99.0	—	112
31期(2018年6月13日)	11,606	30	0.6	—	—	—	99.0	—	107
32期(2018年7月13日)	11,735	30	1.4	—	—	—	99.0	—	108
33期(2018年8月13日)	11,616	30	△0.8	—	—	—	99.0	—	107
34期(2018年9月13日)	11,533	30	△0.5	—	—	—	99.0	—	107
35期(2018年10月15日)	11,110	30	△3.4	—	—	—	99.0	—	103
36期(2018年11月13日)	11,315	30	2.1	—	—	—	99.0	—	105
37期(2018年12月13日)	11,733	30	4.0	—	—	—	99.0	—	104
38期(2019年1月15日)	11,550	30	△1.3	—	—	—	99.0	—	102

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率			
第33期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2018年 7 月13日	11,735	—	—	—	99.0
	7 月末	11,848	1.0	—	—	99.0
	(期 末)					
第34期	2018年 8 月13日	11,646	△0.8	—	—	99.0
	(期 首)					
	2018年 8 月13日	11,616	—	—	—	99.0
	8 月末	11,813	1.7	—	—	99.0
第35期	(期 末)					
	2018年 9 月13日	11,563	△0.5	—	—	99.0
	(期 首)					
	2018年 9 月13日	11,533	—	—	—	99.0
第36期	9 月末	11,854	2.8	—	—	99.0
	(期 末)					
	2018年10月15日	11,140	△3.4	—	—	99.0
	(期 首)					
第37期	2018年10月15日	11,110	—	—	—	99.0
	10 月末	11,139	0.3	—	—	99.0
	(期 末)					
	2018年11月13日	11,345	2.1	—	—	99.0
第38期	(期 首)					
	2018年11月13日	11,315	—	—	—	99.0
	11 月末	11,636	2.8	—	—	99.0
	(期 末)					
第39期	2018年12月13日	11,763	4.0	—	—	99.0
	(期 首)					
	2018年12月13日	11,733	—	—	—	99.0
	12 月末	11,348	△3.3	—	—	99.0
第40期	(期 末)					
	2019年 1 月15日	11,580	△1.3	—	—	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第33期～第38期：2018/7/14～2019/1/15）

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ横ばい（分配金再投資ベース）となりました。



第33期首：11,735円
第38期末：11,550円
（既払分配金 180円）
騰落率：-0.0%
（分配金再投資ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

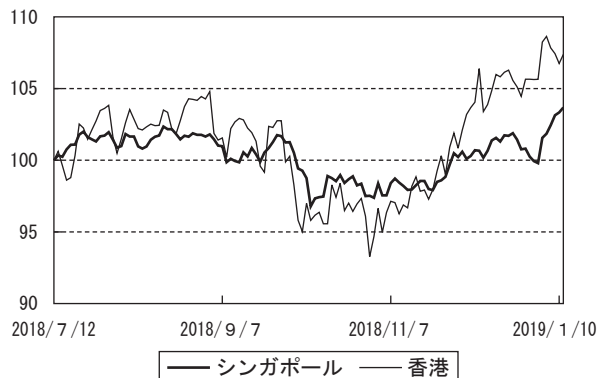
- ・香港やシンガポール・リー트의価格上昇などが、基準価額のプラスに寄与しました。

下落要因

- ・シンガポール・ドルや香港ドルなどの原資産通貨*が円に対して下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。
*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

投資環境について

（第33期～第38期：2018/7/14～2019/1/15）

アジア・リート市況の推移
（当作成期首を100として指数化）

（注）グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2カ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

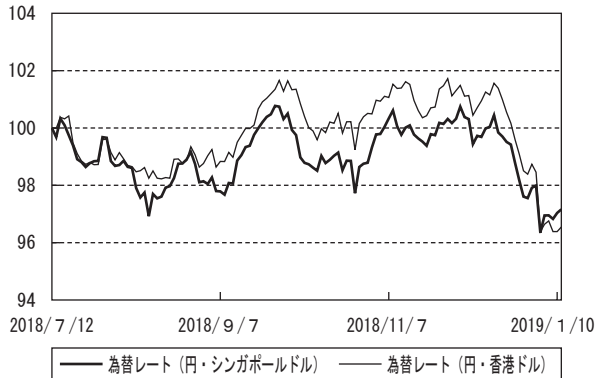
（注）S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

（注）現地日付ベースで記載しております。

◎アジア・リート市況

- ・アジア・リート市場は当作成期首から2018年8月にかけては、2018年初来でリート価格に出遅れ感がみられたことなどから買い戻しが進むなか、中国が発表した景気下支え策などを背景に投資家心理が改善し、香港市場を中心に上昇しました。9月から10月にかけては、米中貿易摩擦の懸念の高まりや10月の米国株式市場の急落を受けた投資家心理の悪化に加え、シンガポール通貨庁による金融引き締め策の発表などが嫌気されたことから下落しました。
- ・11月から当作成期末にかけては、香港の大手リートが発表した決算内容に加え、自社株買い継続に対する期待や米国を中心に長期金利が低下したことなどを背景に上昇し、当作成期間を通しては、アジア・リート市場は上昇しました。

為替市況の推移 (当作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・当作成期間を通してみると、原資産通貨は対円で下落しました。
- ・当作成期首から2018年12月中旬にかけては、原資産通貨は対円で一進一退の動きとなったものの、12月中旬から当作成期末にかけては世界株安や米中貿易摩擦の懸念を受けた投資家心理の悪化などから円買いが進行し、当作成期を通じて見ると原資産通貨は対円で下落しました。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.06%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。当作成期首から2018年9月にかけてはマイナス0.15%程度で推移していたものの、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。その後金利は上下を繰り返し、足下はマイナス0.17%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型>

- ・当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。
- ・当作成期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）を99.0%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。
- ・その結果、基準価額（分配金再投資ベース）は当作成期首に比べ、横ばいとなりました。

<アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）>

- ・主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。
- ・国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。
- ・銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎一部売却／買い増し銘柄

- ・The Link REIT（香港）：
当該銘柄の投資口価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が薄れたと判断し、一部売却を行いました。
- ・Ascendas REIT（シンガポール）：
当該銘柄のリート価格が調整した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が高まったと判断し、買い増しを行いました。

以上の投資判断の結果、香港やシンガポールのリート価格が上昇したことなどが基準価額のプラスに寄与しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

- ・The Link REIT（香港）：
当該銘柄の安定的な不動産の賃貸状況や同社の自社株買い（自己投資口取得）継続に対する期待感などを背景に上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・Capitaland Mall Trust（シンガポール）：
世界的に長期金利が低下する局面で同社の投資口価格が上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・保有する原資産通貨が、いずれも対円で下落したことが基準価額のマイナスに作用しました。

（ご参考）
用途別組入比率
 2018年12月末

	用途	比率
1	小売り	33.5%
2	複合	26.2%
3	オフィス	15.9%
4	産業用施設	14.5%
5	ホテル	4.4%
6	その他	2.4%

組入国・地域
 2018年12月末

	国・地域	比率
1	シンガポール	72.0%
2	香港	23.6%
3	マレーシア	1.3%

- ・用途分類および国・地域分類はイーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドによります。
- ・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。
- ・比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体の純資産総額に対する割合です。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

＜マネー・プール マザーファンド＞

わが国のコール・ローンおよびＣＰ現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は当作成期首と比べて下落となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期
	2018年7月14日～ 2018年8月13日	2018年8月14日～ 2018年9月13日	2018年9月14日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月13日	2018年11月14日～ 2018年12月13日	2018年12月14日～ 2019年1月15日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	0.258%	0.259%	0.269%	0.264%	0.255%	0.259%
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,172	3,182	3,188	3,203	3,224	3,231

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型＞

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド 受益証券への投資も行います。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）＞

◎運用環境の見通し

- ・アジア・リート市場は、2017年にリート価格が大きく上昇した結果、2018年上半期は同リートに対する利益確定売りなどを背景に軟調な動きが確認されたものの、その後は、香港大手小売りリートの安定的な業績やFＲＢによる利上げペースが鈍化するとの一部見方を受けた長期金利の低下などから底堅い動きとなりました。引き続き、FＲＢによる利上げや中国の景気動向などがアジア経済、アジア・リート市場に与える影響に注視する必要があります。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。
- ・シンガポールは、アジア経済の底堅い成長などを受けた国内経済の回復期待や、実物不動産市場の賃料や空室率の改善期待が高まっています。近年の実物不動産市場は、不動産の供給過多を受けた需給バランスの悪化などを背景に、オフィス市場を中心に低調な状況が続いていたものの、足下では景気回復期待などを受けて、テナントの不動産に対する需要が底堅いことや、今後予定されている不動産の供給量が例年と比べて限定的であることなどから、市場参加者の間では底打ち期待が高まっています。また、各国の金利水準が過去と比して低水準であることやリートの負債依存度が相対的に低いことなどから、金利上昇の業績に対する影響は限定的であるとみています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあるほか、時価総額が相対的に小さい銘柄に関してはバリュエーション面で投資妙味があることなどに注目しています。
- ・香港については、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。アジアの景気回復期待や決算発表などを背景に価格が上昇した一方、保有不動産の資産価値上昇がみられることなどが確認でき、引き続き、賃料の改定などを通じた業績成長に注目しています。

＜マネー・プール マザーファンド＞

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である２％には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびＣＰ現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

（2018年7月14日～2019年1月15日）

項 目	第33期～第38期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× （作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(22)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(48)	(0.412)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.005	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	73	0.626	
作成期中の平均基準価額は、11,559円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年7月14日～2019年1月15日）

投資信託証券

銘 柄		第33期～第38期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)	千口	千円	千口	千円
		3,842	3,583	8,399	7,830

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年7月14日～2019年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年1月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第32期末	第38期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)	114,004	109,447	101,447	99.0
合 計	114,004	109,447	101,447	99.0

(注) 比率はアジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	第32期末	第38期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マネー・プール マザーファンド	9	9	9

○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	第38期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	101,447	98.6
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	1,397	1.4
投資信託財産総額	102,853	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末	第37期末	第38期末
	2018年8月13日現在	2018年9月13日現在	2018年10月15日現在	2018年11月13日現在	2018年12月13日現在	2019年1月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	108,286,079	107,412,482	103,636,491	105,568,541	104,478,785	102,853,334
コール・ローン等	1,455,485	1,454,944	1,443,924	1,394,452	1,396,798	1,366,133
投資信託受益証券(評価額)	106,790,599	105,947,543	102,182,572	104,134,095	103,071,993	101,447,207
マネー・プール マザーファンド(評価額)	9,995	9,995	9,995	9,994	9,994	9,994
未収入金	30,000	—	—	30,000	—	30,000
(B) 負債	393,143	401,873	415,208	381,132	373,563	379,927
未払金	—	10,000	20,000	—	—	—
未払収益分配金	278,642	278,370	278,736	278,886	266,177	266,163
未払信託報酬	113,503	112,516	115,457	101,356	106,448	112,767
未払利息	2	2	1	3	2	2
その他未払費用	996	985	1,014	887	936	995
(C) 純資産総額(A－B)	107,892,936	107,010,609	103,221,283	105,187,409	104,105,222	102,473,407
元本	92,880,688	92,790,276	92,912,095	92,962,238	88,725,713	88,721,009
次期繰越損益金	15,012,248	14,220,333	10,309,188	12,225,171	15,379,509	13,752,398
(D) 受益権総口数	92,880,688口	92,790,276口	92,912,095口	92,962,238口	88,725,713口	88,721,009口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,616円	11,533円	11,110円	11,315円	11,733円	11,550円

○損益の状況

項 目	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期
	2018年7月14日～ 2018年8月13日	2018年8月14日～ 2018年9月13日	2018年9月14日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月13日	2018年11月14日～ 2018年12月13日	2018年12月14日～ 2019年1月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	494,374	479,111	450,362	439,817	465,261	444,022
受取配当金	494,433	479,152	450,402	439,868	465,330	444,073
支払利息	△ 59	△ 41	△ 40	△ 51	△ 69	△ 51
(B) 有価証券売買損益	△ 1,205,348	△ 864,539	△ 3,985,373	1,851,224	3,606,693	△ 1,690,153
売買益	3,707	5,007	1,727	2,253,651	4,841,594	763,363
売買損	△ 1,209,055	△ 869,546	△ 3,987,100	△ 402,427	△ 1,234,901	△ 2,453,516
(C) 信託報酬等	△ 114,499	△ 113,501	△ 116,471	△ 102,243	△ 107,382	△ 113,764
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 825,473	△ 498,929	△ 3,651,482	2,188,798	3,964,572	△ 1,359,895
(E) 前期繰越損益金	11,597,930	10,479,329	9,702,030	5,769,127	7,284,095	10,947,430
(F) 追加信託差損益金	4,518,433	4,518,303	4,537,376	4,546,132	4,397,019	4,431,026
(配当等相当額)	(5,779,726)	(5,783,743)	(5,822,737)	(5,849,800)	(5,725,198)	(5,796,778)
(売買損益相当額)	(△ 1,261,293)	(△ 1,265,440)	(△ 1,285,361)	(△ 1,303,668)	(△ 1,328,179)	(△ 1,365,752)
(G) 計(D+E+F)	15,290,890	14,498,703	10,587,924	12,504,057	15,645,686	14,018,561
(H) 収益分配金	△ 278,642	△ 278,370	△ 278,736	△ 278,886	△ 266,177	△ 266,163
繰越繰越損益金(G+H)	15,012,248	14,220,333	10,309,188	12,225,171	15,379,509	13,752,398
追加信託差損益金	4,518,433	4,518,303	4,537,376	4,546,132	4,397,019	4,431,026
(配当等相当額)	(5,779,726)	(5,783,743)	(5,822,737)	(5,849,800)	(5,725,198)	(5,796,778)
(売買損益相当額)	(△ 1,261,293)	(△ 1,265,440)	(△ 1,285,361)	(△ 1,303,668)	(△ 1,328,179)	(△ 1,365,752)
分配準備積立金	23,690,574	23,745,111	23,800,266	23,930,496	22,886,526	22,877,559
繰越損益金	△13,196,759	△14,043,081	△18,028,454	△16,251,457	△11,904,036	△13,556,187

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 92,843,290円
 作成期中追加設定元本額 1,121,368円
 作成期中一部解約元本額 5,243,649円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,1550円です。

②分配金の計算過程

項 目	2018年7月14日～ 2018年8月13日	2018年8月14日～ 2018年9月13日	2018年9月14日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月13日	2018年11月14日～ 2018年12月13日	2018年12月14日～ 2019年1月15日
費用控除後の配当等収益額	379,875円	365,610円	333,891円	420,186円	452,987円	330,258円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	5,779,726円	5,783,743円	5,822,737円	5,849,800円	5,725,198円	5,796,778円
分配準備積立金額	23,589,341円	23,657,871円	23,745,111円	23,789,196円	22,699,716円	22,813,464円
当ファンドの分配対象収益額	29,748,942円	29,807,224円	29,901,739円	30,059,182円	28,877,901円	28,940,500円
1万口当たり収益分配対象額	3,202円	3,212円	3,218円	3,233円	3,254円	3,261円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	278,642円	278,370円	278,736円	278,886円	266,177円	266,163円

○分配金のお知らせ

	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)
運用方針及び投資制限	1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス) における為替取引は、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。 3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設定日	2013年9月20日
会計年度末	毎年8月末
収益分配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2018年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	51,097,910
投資収益合計		51,097,910

費用

運用受託報酬		6,016,990
会計処理および管理手数料		884,373
保管費用		745,109
通貨管理代行手数料		738,928
名義書換事務代行手数料		134,061
専門家報酬		42,094
立替諸経費支払		19,284
受託者報酬		11,405
支払利息		772
費用合計		8,593,016

投資純利益		42,504,894
--------------	--	-------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		94,517,813
外国通貨取引および為替予約取引		(44,711,638)
実現純損益		49,806,175

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		(54,265,056)
外国通貨取引および為替予約取引		242,623
未実現評価損益の純変動		(54,022,433)

実現および未実現損益（純額）		(4,216,258)
-----------------------	--	--------------------

運用による純資産の増減（純額）	\$	38,288,636
------------------------	----	-------------------

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2018年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	42,504,894
実現純損益		49,806,175
未実現評価損益の純変動		(54,022,433)
運用による純資産の増減額		38,288,636

分配額	(202,017,970)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額	(329,408,492)
純資産の増減額	(493,137,826)

純資産

期首	1,276,636,486
期末	\$ 783,498,660

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	72,638,594	1,468,489,885	56,749,375
買戻し	461,446,627	27,373,699,188	163,727,379
償還	(1,530,955,063)	(74,071,649,771)	(1,399,877,662)
ユニット増減数	(996,869,842)	(45,229,460,698)	(1,179,400,908)
金額			
発行	\$ 512,548	\$ 9,745,642	\$ 407,796
買戻し	3,402,218	191,717,997	1,184,368
償還	(11,031,830)	(499,763,917)	(10,003,822)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (7,117,064)	\$ (298,300,278)	\$ (8,411,658)

	Local Currency クラス	MYRクラス*
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行	130,523,944	3,845,356
買戻し	619,601,466	14,835,720
償還	(2,304,191,222)	(289,136,432)
ユニット増減数	(1,554,065,812)	(270,455,356)
金額		
発行	\$ 1,145,183	\$ 28,015
買戻し	5,604,072	109,315
償還	(20,340,916)	(2,125,161)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (13,591,661)	\$ (1,987,831)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

* MYR Classは2018年2月23日に全額償還しました。

3. 投資明細表

(2018年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (97.4%)		
	HONG KONG (25.3%)		
	REITS* (25.3%)		
29,574,000	Champion		\$ 21,740,878
30,744,000	Fortune		36,819,631
13,121,500	Link		130,731,861
23,101,000	Prosperity		9,241,695
			<u>198,534,065</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$169,876,558)		<u>198,534,065</u>
	MALAYSIA (1.4%)		
	REITS* (1.4%)		
26,842,300	Pavilion		10,646,781
	TOTAL MALAYSIA (Cost \$10,843,977)		<u>10,646,781</u>
	SINGAPORE (70.7%)		
	REITS* (70.7%)		
34,775,186	Ascendas		69,547,834
37,446,216	Cache Logistics Trust		20,225,685
46,975,746	CapitaLand Commercial Trust		60,689,077
41,952,100	CapitaMall Trust		65,528,626
29,142,142	CapitaRetail China Trust		30,630,039
11,863,820	CDL Hospitality Trusts Class Miscella		13,508,674
18,370,139	ESR		7,039,395
7,761,300	Frasers Centrepoint Trust		13,029,444
40,537,360	Frasers Logistics & Industrial Trust		32,547,057
25,936,531	Keppel		22,527,990
35,940,482	Manulife US		29,830,600
34,994,970	Mapletree Commercial Trust		41,634,832
13,520,813	Mapletree Industrial Trust		19,639,004
53,577,300	Mapletree North Asia Commercial Trust		45,363,066
36,077,019	OUE Hospitality Trust Class Miscella		20,012,798
6,291,700	Parkway Life		12,307,402
36,417,300	Suntec		49,706,471
			<u>553,767,994</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$539,380,942)		<u>553,767,994</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$720,101,477)		<u>\$ 762,948,840</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$720,101,477)	97.4%	\$ 762,948,840
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	2.6	20,549,820
	NET ASSETS	<u>100.0%</u>	<u>\$ 783,498,660</u>

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2018年8月31日現在)

I D Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	168,620	09/28/2018	USD	21,504	\$ -	\$ (13)	\$ (13)
HKD	Credit Suisse AG	529	09/28/2018	USD	67	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	244,538	09/28/2018	USD	31,194	-	(27)	(27)
HKD	Credit Suisse AG	1,405	09/28/2018	USD	179	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	2,821	09/28/2018	USD	360	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	3,892	09/28/2018	USD	496	-	-	0*
IDR	Credit Suisse AG	199,806,372,871	09/28/2018	USD	13,587,085	-	(60,587)	(60,587)
SGD	Credit Suisse AG	117,388	09/28/2018	USD	86,095	-	(387)	(387)
SGD	Credit Suisse AG	1,353	09/28/2018	USD	993	-	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	254	09/28/2018	USD	186	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	675	09/28/2018	USD	495	-	(2)	(2)
SGD	Credit Suisse AG	80,731	09/28/2018	USD	59,352	-	(407)	(407)
SGD	Credit Suisse AG	1,875	09/28/2018	USD	1,370	-	(1)	(1)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	134,624	09/28/2018	MYR	551,758	440	-	440
USD	Credit Suisse AG	717	09/28/2018	IDR	10,619,646	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	1,439	09/28/2018	IDR	21,235,910	2	-	2
USD	Credit Suisse AG	124,776	09/28/2018	IDR	1,830,373,348	863	-	863
USD	Credit Suisse AG	1,986	09/28/2018	IDR	29,706,891	-	(26)	(26)
USD	Credit Suisse AG	270	09/28/2018	IDR	3,968,296	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	9,375,089	09/28/2018	SGD	12,857,724	-	(12,756)	(12,756)
USD	Credit Suisse AG	3,396,771	09/28/2018	HKD	26,651,839	-	(124)	(124)
USD	Credit Suisse AG	86,018	09/28/2018	IDR	1,264,340,045	424	-	424
						\$ 1,730	\$ (74,338)	\$ (72,608)

I N Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	6,205,274	09/28/2018	USD	791,562	\$ -	\$ (672)	\$ (672)
HKD	Credit Suisse AG	3,776,308	09/28/2018	USD	481,600	-	(293)	(293)
HKD	Credit Suisse AG	4,053,141	09/28/2018	USD	516,889	-	(298)	(298)
HKD	Credit Suisse AG	2,458,759	09/28/2018	USD	313,583	-	(203)	(203)
HKD	Credit Suisse AG	3,309,771	09/28/2018	USD	422,200	-	(355)	(355)
HKD	Credit Suisse AG	3,687,837	09/28/2018	USD	470,341	-	(310)	(310)
INR	Credit Suisse AG	52,453,847,111	09/28/2018	USD	738,176,118	-	(655,809)	(655,809)
INR	Credit Suisse AG	52,542,978,342	09/28/2018	USD	746,296,478	-	(7,522,952)	(7,522,952)
SGD	Credit Suisse AG	2,978,774	09/28/2018	USD	2,184,711	-	(9,811)	(9,811)
SGD	Credit Suisse AG	1,947,743	09/28/2018	USD	1,426,614	-	(4,503)	(4,503)
SGD	Credit Suisse AG	1,808,013	09/28/2018	USD	1,329,215	-	(9,126)	(9,126)
SGD	Credit Suisse AG	706,543,956	09/28/2018	USD	514,944,570	926,293	-	926,293
SGD	Credit Suisse AG	1,769,120	09/28/2018	USD	1,298,141	-	(6,448)	(6,448)
SGD	Credit Suisse AG	1,586,194	09/28/2018	USD	1,165,271	-	(7,139)	(7,139)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	7,308,163	09/28/2018	MYR	29,952,507	23,905	-	23,905
USD	Credit Suisse AG	2,067,557	09/28/2018	INR	147,111,026	-	(878)	(878)
USD	Credit Suisse AG	1,881,364	09/28/2018	INR	133,476,333	4,638	-	4,638
USD	Credit Suisse AG	186,574,119	09/28/2018	HKD	1,463,977,529	-	(16,314)	(16,314)
USD	Credit Suisse AG	746,296,478	09/28/2018	INR	52,542,978,342	7,522,951	-	7,522,951
USD	Credit Suisse AG	514,944,570	09/28/2018	SGD	706,543,956	-	(926,293)	(926,293)
USD	Credit Suisse AG	515,440,022	09/28/2018	SGD	705,359,567	433,920	-	433,920
USD	Credit Suisse AG	1,926,399	09/28/2018	INR	135,875,250	15,943	-	15,943
USD	Credit Suisse AG	1,688,799	09/28/2018	INR	118,725,234	19,479	-	19,479
USD	Credit Suisse AG	3,166,248	09/28/2018	INR	222,249,961	41,332	-	41,332
						\$ 8,988,461	\$ (9,161,404)	\$ (172,943)

(2018年8月31日現在)

ＪＰＹクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	2,645	09/28/2018	USD	337	\$ -	\$ -	0*
HKD	Credit Suisse AG	3,715	09/28/2018	USD	474	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	181,088	09/28/2018	USD	23,094	-	(13)	(13)
HKD	Credit Suisse AG	312,621	09/28/2018	USD	39,879	-	(34)	(34)
HKD	Credit Suisse AG	176,910	09/28/2018	USD	22,562	-	(14)	(14)
JPY	Credit Suisse AG	1,601,575,329	09/28/2018	USD	14,430,709	35,900	-	35,900
JPY	Credit Suisse AG	49,928	09/28/2018	USD	450	1	-	1
SGD	Credit Suisse AG	87,022	09/28/2018	USD	63,739	-	(201)	(201)
SGD	Credit Suisse AG	1,790	09/28/2018	USD	1,308	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	1,269	09/28/2018	USD	931	-	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	150,070	09/28/2018	USD	110,066	-	(494)	(494)
SGD	Credit Suisse AG	84,700	09/28/2018	USD	62,270	-	(428)	(428)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	142,490	09/28/2018	MYR	583,996	466	-	466
USD	Credit Suisse AG	112	09/28/2018	HKD	883	-	-	0*
USD	Credit Suisse AG	3,607,677	09/28/2018	HKD	28,308,098	-	(316)	(316)
USD	Credit Suisse AG	92,375	09/28/2018	JPY	10,278,151	-	(465)	(465)
USD	Credit Suisse AG	1,349	09/28/2018	JPY	150,491	-	(10)	(10)
USD	Credit Suisse AG	90,247	09/28/2018	JPY	10,018,535	-	(248)	(248)
USD	Credit Suisse AG	1,895	09/28/2018	JPY	210,175	-	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	310	09/28/2018	SGD	423	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	9,957,189	09/28/2018	SGD	13,662,037	-	(17,911)	(17,911)
USD	Credit Suisse AG	159,515	09/28/2018	JPY	17,721,710	-	(560)	(560)
						\$ 36,368	\$ (20,703)	\$ 15,665

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

デリバティブ商品の額

店頭デリバティブ 為替予約	取引相手	デリバティブ		受取担保金	差入担保金	純額*
		資産の額	負債の額			
	Brown Brothers					
	Harriman & Co.	\$ 24,811	\$ -	\$ -	\$ -	\$ 24,811
	Credit Suisse AG	9,001,748	(9,256,445)	-	-	(254,697)
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		\$ 9,026,559	\$ (9,256,445)	\$ -	\$ -	\$ (229,886)

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
MYR	-	Malaysian Ringgit
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第19期》決算日2019年 1 月15日

[計算期間：2018年 7 月18日～2019年 1 月15日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1 月15日に第19期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率					
	円	%		%		%	百万円
15期(2017年 1 月16日)	10, 047	△0. 0		—		—	355
16期(2017年 7 月14日)	10, 046	△0. 0		—		—	284
17期(2018年 1 月15日)	10, 046	0. 0		—		—	707
18期(2018年 7 月17日)	10, 044	△0. 0		—		—	210
19期(2019年 1 月15日)	10, 043	△0. 0		—		—	159

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率				
(期 首)	円	%	%	%	%	%
2018年 7 月17日	10, 044	—	—	—	—	—
7 月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
8 月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
9 月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
10月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
11月末	10, 043	△0. 0	—	—	—	—
12月末	10, 043	△0. 0	—	—	—	—
(期 末)						
2019年 1 月15日	10, 043	△0. 0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

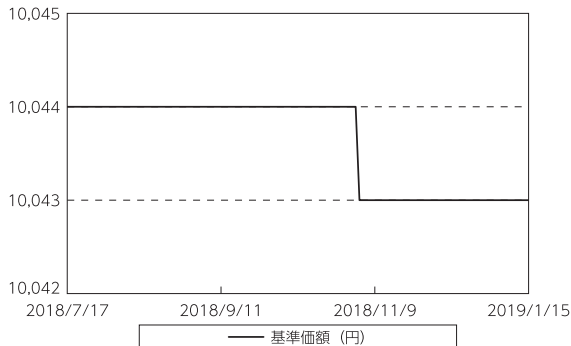
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.06%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2018年9月にかけてはマイナス0.15%程度で推移していたものの、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。その後金利は上下を繰り返し、足下はマイナス0.17%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.000	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,043円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 12,699,993	千円 12,799,993

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年 1 月15日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 62.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 62.8
コール・ローン等、その他	59,188	37.2
投資信託財産総額	159,187	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	159,187,084
コール・ローン等	59,187,102
その他有価証券(評価額)	99,999,982
(B) 負債	327
未払解約金	41
未払利息	106
その他未払費用	180
(C) 純資産総額(A－B)	159,186,757
元本	158,505,343
次期繰越損益金	681,414
(D) 受益権総口数	158,505,343口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,043円

<注記事項>

- ①期首元本額 209,541,347円
 期中追加設定元本額 9,154,977円
 期中一部解約元本額 60,190,981円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0043円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,006,668円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドⅡ(年2回決算型)	6,980,798円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
マネー・プール・ファンドⅣ	976,795円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドⅤ(年2回決算型)	19,195,870円

○損益の状況 (2018年7月18日～2019年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 20,170
受取利息	470
支払利息	△ 20,640
(B) 保管費用等	△ 572
(C) 当期損益金(A+B)	△ 20,742
(D) 前期繰越損益金	926,992
(E) 追加信託差損益金	39,464
(F) 解約差損益金	△264,300
(G) 計(C+D+E+F)	681,414
次期繰越損益金(G)	681,414

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国高利回り社債ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・円ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド（毎月決算型）	999円
マナー・プール・ファンドVI	72,440,298円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	19,961円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	99,682円
リスク・パリティαオープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	19,925円
米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マナー・プール・ファンドIX（1年決算型）	1,322,503円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マナー・プール・ファンドX（年2回決算型）	2,272,536円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（年2回決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（年2回決算型）	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,956円

優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	158,505,343円